

冬季休業前全校集会

20241223

みなさん、こんにちは。今年もあと少しで終わりですね。

日常生活の節目にはそれぞれ、今までどうだったのか振り返ってほしいと思っています。

今回の節目は、この1年ですよ。1年生は高校に入学し、2、3年生は年次が上がり、環境が変わった中、どのような1年間だったのでしょうか。反省ということできっと考えてください。できたこと、できなかったこと、改善しなければならないこと、いろんなことが考えられると思います。自分の明日や将来のために行ってください。今日は3点お話をします。

1点目は、「エージェンシー」という言葉です。これは、これからの社会を生きる子どもたちに育成したい力について、OECD（経済協力開発機構）が「学びの羅針盤（2030）」として発表したものです。中心的な概念として、「変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力」と定義されています。後期始業式の時に、これからは、先行き不透明で予測困難な VUCA（ブーカ）の時代だと話をしました。だからこそ、今話した、「エージェンシー」の能力が必要になります。もう一度繰り返します。エージェンシーとは、「変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力」です。本校の生徒は、少しここが弱いと感じる時がありますので、変化を起こすために、自信を持って自分の目標を設定し、それに向かって進んでください。

2点目は、アメリカ、シアトルにあるエドモンド高校と姉妹校を結ぶと言う話を後期始業式にしました。そのエドモンド高校から今回学校紹介のビデオが届きました。本校 HP から見るができますので、約 15 分ですがご覧ください。同じ高校生、エドモンド高校の様子が分かります。

3点目は、3年生に伝えたいことがあります。進路決定者、まずはおめでとうございます。また、これから受験を向かえる生徒、受験生は全国たくさんいます。自分だけが取り残された感にならないように、自分を奮い立たせて最後まで諦めず全力で頑張ってください。また、大学等に進学決定した生徒は分かっていると思いますが、やっとスタートラインに立っただけです。これからさらに学習しないと、今受験勉強をしている生徒達に進学先ではおいていかれます。勉強は、質が大切ですが量も大切です。進学決定者は、これからどれだけの量をこなせるかが大学生活の鍵になります。4月までたっぷりと時間があります。有効に使ってください。

それでは、最後になります。現在、コロナやインフルエンザが流行っています。基本は、手洗い、うがいです。感染しない努力をしてください。そして冬休みを有意義に過ごしてください。

また、元気に1月に会いましょう。